

初恋・地獄篇 (1968)

メディア 映画
ジャンル 青春 ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 107分
初公開日 1968/05/25
公開情報 A T G

【解説】

羽仁進が寺山修司と共同で書いたオリジナル脚本を監督。ドキュメンタリーや隠し撮り、8mmフィルムなど実験的な手法を交えて描く、異色の青春映画となっている。

父と死別し母親とも別れたシュンは、彫金師に引き取られ成長した。シュンはある日、ヌードモデルをしているナナミという少女と出会った。二人はホテルへ行くが、体を交えることなく出てきてしまう。ナナミにはヌードモデルの他に、女同士が戦い合うキャットファイトの仕事もしていた。偶然、窓からその姿を覗き見たシュンだったが、見張りの男に追い出されてしまう。シュンはナナミが中年男と歩いている姿を目撃するが、その男に妻と子供がいることを知り、ナナミはショックを受ける。

【クレジット】

監督	羽仁進	Susumu Hani
制作	藤井知至	
脚本	寺山修司	
	羽仁進	Susumu Hani
撮影	奥村祐治	
美術	金子国義	
出演	高橋章夫	シュン
	石井くに子	ナナミ
	満井幸治	義父
	福田知子	養母
	宮戸美佐子	実母
	湯浅実	ひげ男
	額村喜美子	その妻
	木村一郎	催眠医師
	支那虎	メッカチ
	湯浅春男	代教